

エコプラザ通信

2024年10月号

【1】9月トピックス

●デジタル化技術導入による既設ビルへの脱炭素推進

ロシアのウクライナ侵攻を受け、世界各国でエネルギー安全保障が急務となる中、日本では「GX推進法」等の成立により、省エネ補助金の創設や住宅省エネ化支援、主要産業への非化石エネルギー転換目標設定など、カーボンニュートラルに向けた具体的施策が推進されています。本セミナーでは大阪府における脱炭素化の取り組みのご説明、それらの具体化に向けたデジタルによる脱炭素技術についても最新の測定技術も交えて紹介を頂きました。



●TEAM EXPO 2025 自然・環境セッション7

自然・環境分野で共創し、未来へのワクワクを生み出そう！「自然・環境」というテーマで共創チャレンジ・共創パートナーによるピッチイベントや新聞記事を書くワークショップ・ギャラリーウォークなどを開催いたしました。万博開催地を眺めることのできるエキスポット見学も行いました。



[2] 9月の実績

●入場者数、団体見学数

入場者数	8,502 人	(2024年度累計	55,956 人	開館以来累計	4,132,110 人)
団体見学数	22 団体	(2024年度累計	129 団体)		

9月4日(水)	いいな3風会 様
9月4日(水)	株式会社ナンバーズリー 様
9月6日(金)	大阪市立中央小学校5年生 様
9月10日(火)	まえはら誠司後援会ハーティクラブ 様
9月10日(火)	大阪市立北粉浜小学校4年生 様
9月10日(火)	プライムプラネットエナジー & ソリューションズ株式会社 (PPES株式会社) 様
9月11日(水)	出雲市立第二中学校2年生 様
9月11日(水)	ソフトバンク株式会社 様
9月13日(金)	山口地区民児協 様
9月13日(金)	公益財団法人 大阪観光局 様
9月20日(金)	群馬工業高等専門学校 電子メディア工学科 様

9月21日(土)	株式会社ナンバーズリー 様
9月24日(火)	伊丹環境ネットワーク 様
9月24日(火)	韓国高校生訪日団(第1団) 様
9月25日(水)	セミナー見学会 様
9月26日(木)	奈良交通株式会社 様
9月26日(木)	大阪府立堺支援学校小学部6年生 様
9月26日(木)	NPO法人豊中伊丹環境政策フォーラム 様
9月27日(金)	猪名川町立猪名川中学校1年生 様
9月27日(金)	近畿大学附属看護専門学校2年生 様
9月29日(日)	エキスポット見学会
9月29日(日)	エキスポット見学会

計 22 団体

●セミナー・イベント実績

			会場	web	計
ビジネス向け セミナー・イベント	9月10日(火)	第237回 水・土壌汚染研究部会	16	7	23 名
	9月19日(木)	デジタル化技術導入による既設ビルへの脱炭素推進	19	0	19 名
	9月25日(水)	TEAM EXPO 2025 自然・環境セッション7	40	0	40 名
一般向けイベント	9月1日~22日	夏休みスタンプラリー(9月は土・日のみ開催)	3586	0	3586 名
	9月8日(日)	日曜自然工作教室	1371	0	1371 名
	9月8日(日)	クイズラリー エコプラザSDGs博士になろう!	261	0	261 名
	9月22日(日)	日曜自然工作教室	23	0	23 名
	9月22日(日)	クイズラリー エコプラザSDGs博士になろう!	214	0	214 名
	9月22日(日)	木もちいいカフェ	39	0	39 名

※7月と8月のスタンプラリーの人数報告に誤りがありました、申し訳ございません。以下が正しい人数となります。

7月:誤 3,500人 正 4,750人 / 8月:誤 7,352人 正 9,190人

●エコプラザ新会員数(月末集計)

9月末数 会員数	3,248 名	※前月末時点	3,188 名	増減値	60 名
----------	---------	--------	---------	-----	------

●WEBアクセス数

	今月実績	前年同月実績	前年比(%)
ページビュー	11,850	13,251	89.4%
総ユーザー数	3,709	3,819	97.1%

※2023年7月より従来のGoogleアナリティクスが使えなくなり、新しいGA4というバージョンになったことに伴い大幅に仕様が変更となりました。

また、GA4から「ページ別訪問者数」という指標がなくなったので、代わりに「総ユーザー数」という指標に変更しております。

【3】10月の活動予定

●10月分 団体見学予定(2024年9月末現在) ※各団体の見学時間をお知りになりたい場合は、事務局までお問合せ下さい。

団体見学	10月2日(水)	(一財)日本品質保証機構 様
	10月3日(木)	堺市立榎小学校 様
	10月4日(金)	セミナー見学会 様
	10月5日(土)	宝塚市環境エネルギー課 様
	10月5日(土)	石川県加賀市議会 様
	10月9日(水)	西区女性会 様
	10月10日(木)	島根県立出雲高等学校 様
	10月10日(木)	島根県立飯南高等学校 様
	10月13日(日)	中国雲南省の団体 様
	10月18日(金)	株式会社ナンバースリー 様
	10月18日(金)	(一社)在日アフリカ人ネットワークADNJ 様
	10月22日(火)	阪神シニアカレッジ 様
	10月23日(水)	順天未来科学高校 様
	10月24日(木)	神村学園高等部伊賀 様
	10月24日(木)	ENEOS株式会社 中部JUMP会 様
	10月25日(金)	就実中学校 様
	10月26日(土)	治田入会権組合 様
	10月26日(土)	一般財団法人海外産業人材育成協会(AOTS)東京研修センター 様
	10月26日(土)	治田入会権組合 様
	10月29日(火)	長崎市立淵中学校 様
10月29日(火)	一般社団法人日中協会 様	
10月29日(火)	阪神シニアカレッジ 様	
10月31日(木)	大阪公立大学 生活科学部 食栄養学科 様	

●10月以降 セミナー・イベント情報 ※詳細につきましては、エコプラザホームページでご覧になれます。

ビジネス向け セミナー・イベント	10月4日(金)	関西脱炭素・SBT取得促進セミナー
	10月12日(土)	eco検定受験対策セミナー
	10月18日(金)	生物多様性への対応をビジネスチャンスに
	10月29日(火)	第238回 水土壤汚染研究部会
	10月29日(火)	脱炭素化に貢献する普及型木造ビル「高知モデル」(コレモク)の共有化セミナー
一般向けイベント	10月13日(日)	日曜自然工作教室
	10月13日(日)	エコプラザSDGs博士になろう!
	10月27日(日)	日曜自然工作教室
	10月27日(日)	エコプラザSDGs博士になろう!

※担当窓口のご変更、またはメール配信先追加等をご希望される場合は、下記までご連絡ください。

●お問合せ先

〒559-0034

大阪市住之江区南港北2丁目1-10 ATCビルITM棟11階

おおさかATCグリーンエコプラザ事務局 担当:北澤 弘行・田中 真由美・石川 晃教

TEL:06-6615-5888 FAX:06-6615-5890

メール:information@ecoplaza.gr.jp ホームページ:https://www.ecoplaza.gr.jp/

開館時間 10:00~17:00 休館日:月曜日・年末年始

ブース名	お客様	お客様のご意見・ご様子、スタッフからの質問
EXPOゾーン		
東京書籍(株) 様	団体見学でお越しの小学生	学校で「東京書籍の教科書」を使用されているようで、使っている教科書の会社という事もあり展示に興味を持たれていました。SDGsについて説明すると、「現在、世界には戦争をしている国があるため、SDGsの実現はなかなか難しいですね。世界中のみんなが幸せに生活できるといいですね。」とのお声をいただきました。
環境・SDGsゾーン		
(株)島津製作所 様	50代男性	「精密機器を製造している企業であることは知っていましたが、環境に対する体験や教育を行っていることは知りませんでした。カードゲームを制作し、楽しみながら学べるという発想と創造性は素晴らしいと思いました。」と仰っていました。
(株)円谷プロダクション 様	60代男性	「SDGsを子供たちに教えることは、大人に教えるよりも難しいと感じています。しかし、子供たちが受け入れやすく、自然に学べる方法を使うことで、未来社会に大きな成果をもたらすことができると思います。」と仰っていました。
(株)円谷プロダクション 様	イベント参加のご家族	「小学低学年と幼稚園の兄弟が展示の映像を真剣に見ている姿が印象的でした。お母様は「子供の方がSDGsについて詳しいです。学校で学んでいるようですが、下の子にはまだ説明が難しいので、こうしたアニメで教えてもらえると助かります。このような体験が子供たちの理解を深めますね。」と仰っていました。
阪急電鉄(株) 様	30代ご家族	「鉄道は自家用乗用車に比べて、約1/7のエネルギーで同じ人数を運べることをご説明すると、お客様からは自家用車を持っておらず、主に阪急電車をご利用されているとの話を伺いました。その後の説明にも非常に熱心に耳を傾けていただきました。特に「回生ブレーキ」や軽量のアルミ製車両が導入されている点に触れると、現在の車両が昔のものと比較して約50%の節電を実現していることに感心されている様子が見受けられました。
ロックペイント(株) 様	50代男性	「ムラサキガイと牡蠣が環境問題に関係しているとは知りませんでした。貝殻を利用して塗料化する発想には驚かされました。手触りや見た目は一般的な塗料のイメージとは異なり、デザイン的にも受け入れやすく、貝殻という印象が湧かないため、説明を聞いて興味を持ちました。」と仰っていました。

環境・SDGsゾーン(特別展示)

(株)日阪製作所 様	40代女性	「私たちの生活に関わる製品の製造において、気づかないところで環境を考慮した機器や部品が使われていることを知り、非常に嬉しく思います。これまで単に製品が作られているという意識でしたが、今後は様々な考えが反映されていることを意識し、子供たちにもその重要性を伝えていきたいと思っております。」と仰っていました。
電気安全環境研究所 様	60代女性	「家電製品を購入する際、安全面については販売員から説明を受けますが、Sマークについて言及されたことはありませんでした。展示を通じて初めてSマークの存在を知りました。家電を買う際に、Sマークの有無を明示してもらえると、さらに安心感が得られると思っておりますと仰っていました。
山形開発工業(株) 様	イベント参加のご家族	「多くの消臭剤が販売されているため、どれを選べば良いのか分からなくなり、最終的に購入を躊躇してしまいます。そんな中、ユーカリという名前に惹かれ、その効果を知りたくくなりました。臭いのストレスは辛いので、悩んでいましたが、説明を聴いて是非使ってみてみたいと思っております。」と仰っていました。
奥野製薬工業(株) 様	30代男性	「最近、コンビニのお弁当やおにぎりの賞味期限が長くなったと感じています。これは日持ち向上剤が使われているからかもしれません。食品ロスを考えると、賞味期限が延びることでお弁当やおにぎりが増えやすくなり、私にとっても大変助かります。」と仰っていました。
(株)成尾屋 様	60代男性	「昔は瓶ビールが主流で、酒屋がケースで配達し空き瓶を回収していましたが、いつの間にかアルミ缶に変わりました。今ではスーパーやコンビニで簡単に購入でき、手軽さを得られています。その便利が進むにつれて、人とのコミュニケーションが減少していると感じます。ガラス瓶のリユースという環境的な面と同時に、人とのつながりの大切さも思い出しました。」と仰っていました。
ベル食品工業(株) 様	団体見学でお越しの高校生	「パッケージのデザインが可愛いと目についたようでブースをご覧になっていました。障がい者クリエイターが創られたデザインを商品として販売し利益はクリエイターに還元するなど障がい者の自立や就労などの支援につながる取り組みであることをお伝えしました。また湯煎調理よりレンジ調理の方がCO2削減につながることを説明すると「逆だと思っていた」と驚かれていました。
モデラーズフェスティバル実行委員会 様	20代・30代男性3名	「Instagramでの画像をよく拝見しています。私もライナーを捨てず、溜めておいてイベントでの回収ボックスに入れています。捨ててしまうのは勿体なく、リサイクルされてプラモデルになる方が嬉しいので、この取り組みが、より多くの方に広まってほしいです。」と仰っていました。
日本山村硝子(株)	イベント参加のご家族	「団地でペットボトルのキャップ回収に取り組んでおり、ワクチンにつながると頑張っていました。リサイクルもしっかり行なわれている事が分かりました。また、ガチャポンやその中の景品もインパクトがあり、この取り組みにより、子供にも無駄なものではなく、子どもにリサイクルの重要性を教えることができ、また、モノを無駄にしないというメッセージを感じました。」とお声をいただきました。
(一財)日本品質保証機構 様	団体見学でお越しの高校生	見学後「認証機関は国内で一つだけですか？」と質問がありました。認定機関、認証機関がどれくらいあるのかという事や実績のある認証機関である事などを説明いたしました。「ISOやJISマークなど目にすることがあるけど意味が分かっていなかったのを知ることができ良かった」と仰っていました。

エコマークゾーン

日本環境協会 様	40代女性	「身近なものにエコマークがついていて、地球にやさしい商品という認識はありますが、サービスやシステムなどにもエコマークがつく事は知りませんでした。子どもが学校でエコマークの勉強をしていますが、商品そのものだけではなく、色々な形で取得がある事を伝えます。」と仰っていました。
(株)エコリカ 様	40代女性	エコリカの創業の原点である「もったいない」を事業へ」という理念をご紹介したところ、お客さまが「“勿体ない”は世界で通用する言葉ですよ」と言われました。その後、「勿体ないの精神は非常に大切ですね」と続けられ、さらに「エコリカのような会社が増えればいいのに」と本当に感心されている様子でした。
(株)エフピコ 様	60代女性	いつもトレーを回収ボックスに入れてくださるお客様より、「またトレーが活かされると思い、回収ボックスに入れてあります。説明を聞いて、資源だという意識がさらに高まりました。パンフレット(エフピコ方式のリサイクル)を孫にも見せて、みんなで力を合わせるリサイクルを伝えたいと思います。最近の保育園ではエコマークを教えているようで、孫と一緒にエコトレーを見つけてみます。」と仰っていました。

新ビジネス創出ゾーン

伊東電機(株) 様	50代男性	「先日、大阪公立大学の植物工場がテレビで紹介されているのを見ていたので、この展示を見た時に驚きました。目の前で植物工場を見られるとは思っていなかった上、説明も聞いて良かったです。この搬送ロボットの動きやトレーが運ばれ方、環境面での利点に興味を持ちました。」とのお声をいただきました。
積水化学工業(株) 様	団体見学でお越しのお客様	ペロブスカイト太陽電池についてご案内したところ、「現在の太陽光パネルが重いので、このようなフィルム型で薄いタイプのものは使い勝手が良さそうですね。これから先、ますます発展したらいいですね。こちらのブースに実物を展示していただくと分かりやすいと思います。」と仰っていました。
中村製作所(株) 様	40代女性	木材・プラスチック再生複合材のベンチをご紹介しました。「最近、公園でベンチや遊具で使われているものと同じような気がしますね、座り心地がいいですね。ささくれの心配もなく使えるので、特に子供にはいいですね。」と仰っていました。
三友(株) 様	40代女性	「家族の汗の匂いと部屋の匂いに悩まされています。体感させていただいたら、しっかり消臭できて、そのうえ天然由来なので安心ですね。安全面で子どもでも気軽に使える点が良い思いました。」と仰っていました。購入を検討されるようです。
岐阜プラスチック工業	30代ご家族	「岐阜出身なので、岐阜プラスチック工業は知っています」とおっしゃったお父様に、堆肥化を活用したスキームをご説明すると「90日で完全にこの容器が分解するんですか？」と驚かれていました。また、バイオマス容器の回収実績としてザスパクサツ群馬をご紹介すると、早速、携帯で取り組みを調べられていました。

すまい省エネゾーン

(株)アイティエヌジャパン 様	60代女性	「羊の毛が断熱材になっているなんて知りませんでした。確かにウール製の衣類を着ると暖かいので、断熱材として効果があるのだと納得しました。展示場に来ると知らなかったことが知れて、とても楽しいです。」と仰っていました。
AGCグラスプロダクツ(株) 様	30代男性	「学校の窓ガラスは子供の力で簡単に割れるものだと、自分の学生時代を思い返したので、スクールバリアは素晴らしいと思いました。また、自然災害時に学校などの避難所は安全だと思いがちですが、そこに疑問を持つ必要があるとも感じました。子供たちの安全や避難所としての安心を高めるために、このような商品がもっと導入されることや情報提供が重要だと思いました。」とのお声をいただきました。
(株)エクセルシャノン 様	40代女性	「三枚硝子による防音効果がこれほど大きいとは知りませんでした。実家が線路近くにあり、子供の頃は電車の走行音がうるさかったのですが、慣れてしまって気にならなくなっていました。しかし、最近実家に帰ると、その音がうるさく感じ、窓ガラスの効果は日常生活に大きな影響を与えるのだと実感しました。実家では窓ガラスを変えることは難しいですが、今後新築を建てる機会があれば、窓ガラスについてしっかり考えたいです。」と仰っていました。
(株)ZERO 様	40代男性	ゼロコーティングとゼロシートの体験を通じて、違いの差に驚きました。シートを貼るだけでこれほどの効果が得られるので、早速購入して貼ってみます。エアコンによる電気代もかなり変わってくると思います。」と仰っていました。
フクビ化学工業(株) 様	10代男性	「人工木材が素晴らしいと感じました。触ってみるとプラスチックのようでありながら、木材のような感触もあり、何も知らないとプラスチックだと思ってしまう。プラスチック問題については知っていましたが、このように解決策が考えられていることを実際に見て感動しました。」とのお声をいただきました。
丸紅木材(株) 様	10代女性	「国産木材の活用や檜についていろいろ教えていただき勉強になりました。おもちゃになっているため、檜という感覚はあまりないかもしれませんが、使われない部分を様々なものに活用していることがエコだと感じました。」とのお声をいただきました。

循環型社会形成推進ゾーン

(株)パレットハウス ジャパン 様	10代男性	「木は長く使えることはなんとなく知っていましたが、説明を聞いて納得しました。使われなくなった木を新しい家具に生まれ変わらせることが素晴らしいと感じました。私もこんな家具を作りたいと思います。エコという言葉があまり分からなかったのですが、実際に見て触れて、これがエコだと実感できて良かったです。」とお声をいただきました。
一般財団法人 家電 製品協会 様	イベント参加のご家族	「鉄だけを選別する体験を通じて、子どもがリサイクルについて理解を深めたと感じています。実際の動画を見ても、なかなか実感が湧かなかったのですが、目の前で自分の手を使って選別することで、鉄だけが分けられていく様子を体験できました。このような貴重な経験は他では得られないものであり、とても感動しています。」とお声をいただきました。
一般社団法人 有機 資源協会 様	30代女性	「バイオマークを初めて知りました。以前から見たことはありましたが、マークのイメージから森林に関係する商品だと思っていましたが、全く違うことを知り驚きました。説明を聞くことで、バイオマークのイメージが変わりました。現在、使っている商品もありますが、これからはバイオマス商品を選んでみようと思います。」と仰っていました。
大栄環境(株) 様	50代ご夫婦	廃棄量削減システムについて説明し、最終処分場が地元自治体や住民と話し合いの上で作られ、今では市民の憩いの場になっていることをお伝えすると、大変感心され、「和泉リサイクル環境公園に行ってみよう」とのお声をいただきました。パンフレットを持ち帰られました。
PS ジャパン(株) 様	40代女性	ケミカルリサイクルについて説明し、このリサイクル容器が実際に使用されていることを紹介しました。また、リサイクル容器はポリオレフィン等衛生協議会によって厳格に管理されているため、安全性についても付け加えました。それに対してお客様より「安心ですね」と良い印象を持っていただけたようです。
(株)アクティオ 様	イベント参加のご家族	「子供が重機が好きで、工事現場では離れたところから重機が動いているのを見つめています。テレビでは『はたらくるま』の歌が好きで、絵本も車や重機のものばかりです。展示場に専門の企業の展示があって良かったです。子どもへは重機のレンタルによる環境への取り組みについても、少しずつ伝えていきたいです。」と仰っていました。

環境教育ゾーン

(株)アイセン 様	30代女性	「こちらのスポンジもバイオマス製品であることに気づかず、このような商品が存在することすら知りませんでした。主婦として環境に良い洗剤を選ぶよう心がけていますが、スポンジについては考えが及びませんでした。これからは、商品を選ぶ際にもっと慎重になり、環境に良い商品を選んでいきたいです。」と仰っていました。
(株)折兼 様	イベント参加のご家族	「70日で微生物がほとんど分解してしまうことに驚きました。手に持った感触も普通の紙食器と変わらず、ゴミとして燃やすこともできると思いましたが、土に戻していくという考え方はとても素敵だと感じました。これが自然環境に貢献し、地球をきれいにする事だと、子どもと説明を聞けて良かったです。」とのお声をいただきました。

環境防災ゾーン

(株)一条工務店 様	団体見学でお越しの中学生	「シェルターというと地下に埋めているイメージがありましたが、家の中にあると聞いて驚きました。地震のあった地域の映像を思い出し、家の一部が潰れている様子が印象に残っています。このシェルターがあれば、助かるかもしれないと思いました。また、祖母の家は古い二階建てなので、このようなシェルターがある事を伝えます。」と話されていました。
(株)日本政策投資銀行 様	団体見学でお越しの中学生	これまで、銀行はお金を扱うだけのものだと思っていました。しかし、環境に貢献している企業を支援していることを知り、とても驚きました。この情報を知ることができて良かったです。これからは、銀行の役割についても、より深く考えていきたいと思えます。」との感想をいただきました。
まいにち(株) 様	イベント参加のご家族	「ニュースで防災トイレについて何度か取り上げられているのを見たことがあります。震災の経験はないものの、ニュースやネットの情報を見ていると、他人事のように感じてしまう部分がありました。しかし、実際に震災グッズを見て触れることで、準備をしておく必要性を感じ、危機感を持つようになりました。」と仰っていました。
グローバルユース 防災サミット 様	イベント参加のご家族	「子供たちがインターネットを通じて各国の災害や防災についてコミュニケーションを取ることは、多くの学びや世界を知るきっかけになると感じました。ただ、親が押し付けるように参加を促しても、子供はなかなか耳を傾けないので、親自身が震災や防災に対して前向きに考える姿を見せることが重要だと思いました。」と仰っていました。

●セミナーの様子

第237回 水・土壌汚染研究部会

デジタル化技術導入による既設ビルへの
脱炭素推進

TEAM EXPO 2025 自然・環境セッション7



●イベントの様子

日曜自然工作教室

エコプラザSDGs博士になろう！

木もちいいカフェ



●団体見学等の様子

大阪市立中央小学校5年生 様



まえはら誠司後援会ハーティクラブ 様



出雲市立第二中学校2年生 様



伊丹環境ネットワーク 様



セミナー見学会 様



猪名川町立猪名川中学校1年生 様



近畿大学附属看護専門学校2年生 様

